

局地的大雨に備えて

# 知って備える大雨対策



中原区

# 令和7年9月11日の大雨による中原区内の被害状況分布図

## 記録的大雨に見舞われた日

中原区では**1時間に131.5mm**の猛烈な雨が降りました。短時間に下水道の処理能力を超える大雨が降ったため、街中で「**内水氾濫**」が発生し、道路の冠水や、住宅への浸水など、区内各地で被害が起こりました。下の地図は、この大雨によって被害の報告が上がった場所を示したものです。



アンダーパスの様子

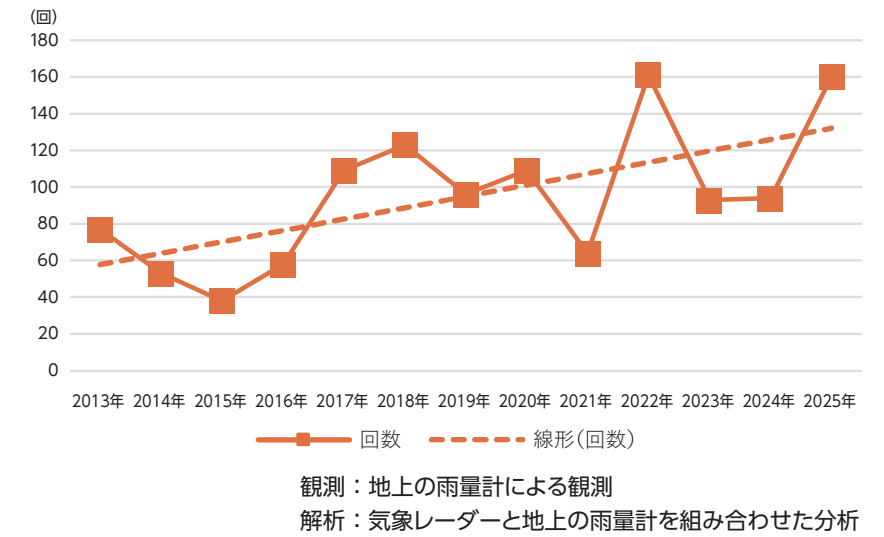
下の地図は、この大雨によって被害の報告が上がった場所を示したものです。



下小田中の浸水の様子

## 記録的短時間大雨情報の発表回数(全国)

気象庁が、数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測・解析したときに発表します。下記グラフのとおり、全国的にこのような大雨が増加傾向にあります。



## 日ごろからの備えが必要です

注意報(警報)が発令されてから約2時間で記録的短時間大雨情報が発表されています。突発的な大雨に備えて、日ごろから備えておく必要があります。

### 9月11日(木)

- 13時39分 大雨注意報(雷注意報継続)
- 13時53分 大雨(浸水害)、洪水警報(雷注意報継続)
- 15時32分 大雨(土砂災害)警報(大雨(浸水害)、洪水警報、雷注意報継続)
- 15時34分 **記録的短時間大雨情報**

実際に各地でどのような被害が発生したのでしょうか？  
次のページで実例と対策を見てみましょう。

川崎市発行の都市計画基本図を使用しています。

# 実際に発生した被害と対策

これは実際に区内で起きた被害の一例です。  
床上浸水や床下浸水など多くの被害が発生しました。  
実例から、どのように対策すべきか見ていきましょう。

## 浸水被害後の修繕にはお金がかかります！

家財の買い替えや壁・床の修繕、設備の交換などが必要となり、数十万円から場合によってはそれ以上の修繕費用が発生することもあります。財産を守るためにも、しっかりと対策を取りましょう。



修繕見積書(例)	
	フローリング張替え ●●●万円
	壁紙の張替え ●●●万円
	家財処分費 ●●●万円
	家電買い替え ●●●万円
	車庫修繕費 ●●●万円
※●●●●●●●●●●	

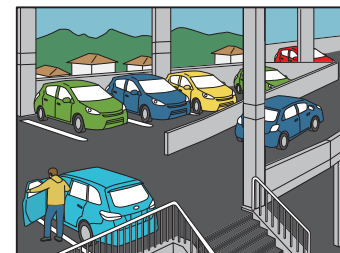


## 上階でも被害があります

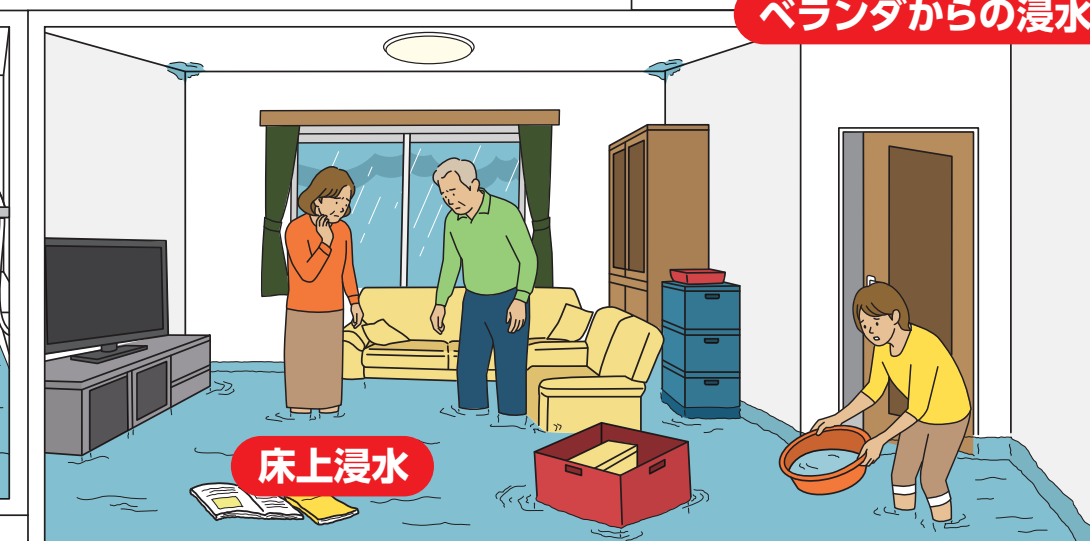
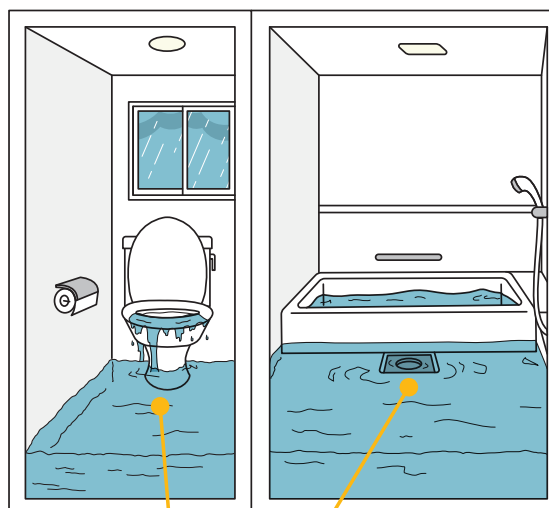
雨漏りやベランダからの浸水など、上階でも被害報告が上がりました。平時から、屋根・外壁・雨どいの定期点検やベランダ排水口の清掃を行いましょう。

## 廃車になることも…

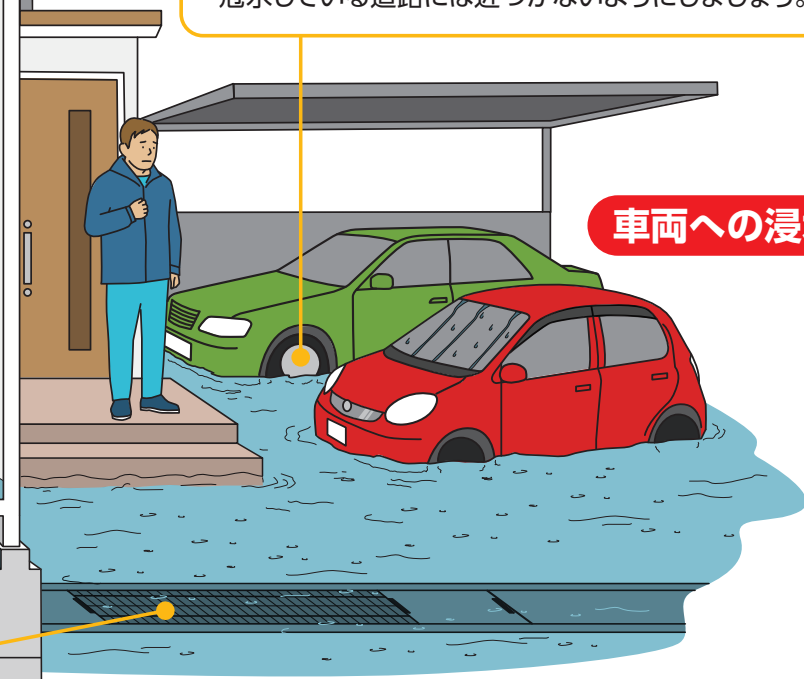
車両に浸水し、エンジンや電装系が故障してしまう被害がありました。大雨が降る前に退避させるための高台の駐車場を見つけておきましょう。また、冠水している道路に侵入したことによる故障の被害もありました。冠水している道路には近づかないようにしましょう。



## ベランダからの浸水



## 床下浸水



## 様々なところから浸水します

玄関だけではなく、逆流によりお風呂場やトイレからも浸水する可能性があります。

### 水のうを使って浸水対策

水のうの作り方はこのあと紹介！



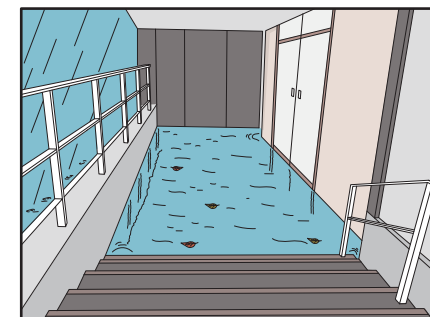
## 側溝にモノは置かない

側溝の上にモノが置いてあったり、ごみや落ち葉などが流れ込むことで、雨水の逃げ道が塞がれ、内水氾濫に繋がってしまいます。側溝上の雨水の詰まりを防ぐため、定期的な清掃にご協力をお願いします。



## 半地下の住居は要注意

特に被害の報告が多かったのが、半地下住居にお住まいの方からでした。半地下住居は、地面より低い位置にあるため、強い雨や短時間の豪雨で雨水が一気に流れ込み、急激に浸水する危険性があります。



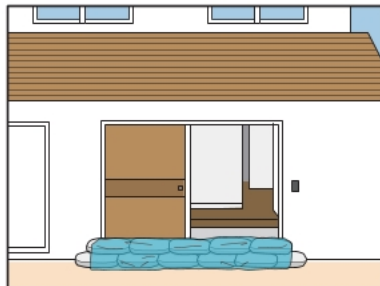
# その他浸水対策について

## 水のう・土のう

### ●水のうの作成方法

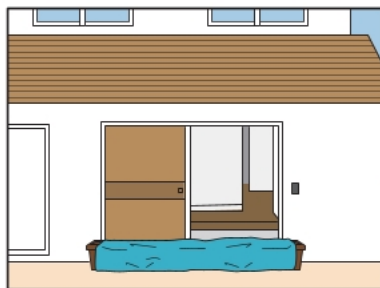
ゴミ袋（45L程度）を二重にし、中に半分くらい水を入れる。

### ●土のうの積み方



- ① 袋の7割まで砂を入れる  
入れすぎないことで、形がなじんで安定します
- ② 口を内側にして、互い違いに積む（千鳥積み）  
レンガのようにずらして積む
- ③ 最後にブルーシートを被せる  
止水性能が向上します

この方法なら、驚くほど安定感が向上します！



### ポイント 必要な土のうの数

1mあたりの土のう数は3袋が目安です。例えば幅1m（3袋分）の玄関前に、高さ30cm（2段分）の土のう壁を作りたい場合は約6袋の土のうが必要になります。

### 土のうが無い時は…

プランターや水を入れたポリタンクを並べ、ブルーシートを被せれば、土のう代わりになります！

### ●土のうステーションをご利用ください

大雨による道路冠水や床下浸水が発生する恐れが高い地域の公共用地に、「土のうステーション」が設置されています。土のうが必要な場合はご自由にお持ちください。



### 設置場所（中原区内）

- 宮内1丁目14番地内
- 上丸子山王町1丁目1398番地内
- 上丸子山王町2丁目1371番地内
- 中丸子440番地内
- 上平間1700番21地内
- 下小田中5丁目6番地先
- 井田杉山町32番地先



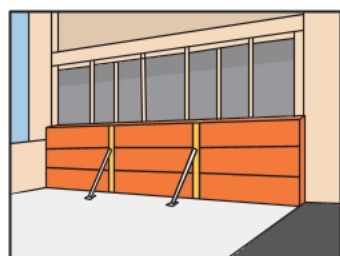
詳細はこちら

### ご利用にあたって

- 台風等による大雨時に使用してください。
- 持ち出した土のうは各自で処分し、戻さないでください。

## 止水板

建物や地下施設への浸水・冠水を防ぐため、玄関や地下の出入り口に設置する防水板です。あらかじめ設置しておくタイプや、必要な時に取り付けるタイプなどがあります。止水板は、浸水のおそれがある場合に早めに設置することが重要です。事前に設置方法を確認し、すぐに使える状態で保管しておきましょう。また、いざという時にすぐ使えるように、定期的に設置訓練をしましょう。

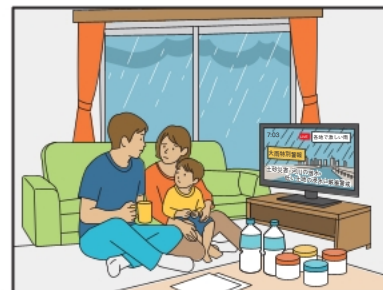


# 避難について

## 場合によって避難方法が変わる

浸水時の避難は、原則として**垂直避難**です。今いる場所が危険であれば、無理して外に出ず、建物内の高いところに避難してください。局地的大雨の場合は避難所の開設が間に合わないこともあるので、ご自宅での避難計画を事前に考えておく必要があります。

### 2階以上は在宅避難



### 自宅で安全に避難

周囲に危険がなく、室内で安全が確保できる場合

### 戸建ての垂直避難



### 自宅の2階以上へ避難

浸水のおそれがあり、上階が安全な場合

### マンションの垂直避難



### 上の階へ避難

外へ出ると危険で、建物内で待機できる場合

※局地的大雨による内水氾濫を想定した避難方法です。洪水時には、立退き避難が必要となる場合があります。

### 垂直避難を行う場合の注意点

- エレベーターが停止する可能性があります。
- 浸水している場所を無理に歩かないでください。
- 水に浸かった電気製品には触れないでください。

## 万が一の断水・停電に備えて

ご自宅に最低限の備蓄品を用意しておきましょう。特に、大雨により発生しやすい断水・停電に備えた準備が大切です。

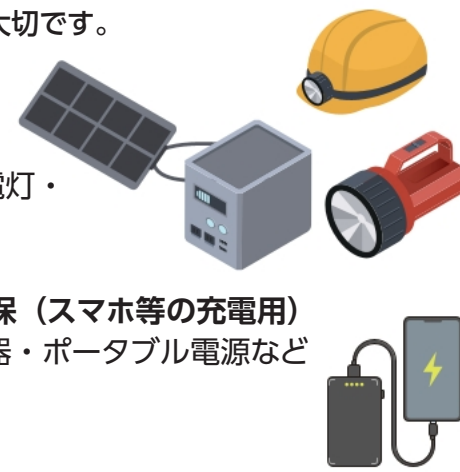
### 断水対策

- 生活用水の確保  
お風呂の水はすぐに抜かず、溜めておきましょう
- 飲料水  
3L × 人数分
- 携帯トイレ  
5個 × 人数分



### 停電対策

- 灯りの確保  
ランタン・懐中電灯・ヘッドライトなど
- 非常電源の確保（スマホ等の充電用）  
持ち運び式充電器・ポータブル電源など





# 災害時は情報が命綱になります

## 中原備える防災マップ

各種ハザードマップや防災に関する情報を一冊にまとめました。  
自宅周辺の災害リスクについて、確認しましょう。  
中原区役所ほか、各公共施設などで配布しています。



電子版はこちらから!

## かわさき防災アプリ

洪水、土砂災害、津波、内水などの危険区域を示した各種ハザードマップ、川崎市からの緊急情報や防災行政無線の放送内容、発令中の避難情報、避難所開設状況をスマートフォンなどから確認できるアプリです。



Android版



iOS版



## 川崎市防災ポータルサイト

川崎市の防災に関する情報を集めた Web サイトです。災害発生時には、緊急情報、避難所開設情報などを発信します。また、日頃の備えに役立つ防災情報も紹介しています。



## 浸水実績図

過去の浸水実績を、「川崎市の災害概要」をもとに視覚的に示したものです。  
川崎市のマップを集約している「ガイドマップかわさき」で過去10年分を閲覧できます。



# 罹災(りさい)証明書の発行について

罹災(りさい)証明書とは、災害によって被害を受けたとき、その被害の程度を証明するためのものです。各種保険の請求手続きや、国民健康保険料や税金の減免などで必要になることがあります。

- 被害状況のわかる**写真を撮ってください。**
- 区役所もしくはオンラインで申請してください。

詳しくは市HPをご確認ください。

※火災による被害の申請方法はお近くの消防署へお問合せください。

